

ささえあい生協宮城(宮城高齢協)石巻パソコン愛好会 熊谷和子さん

## 「被災から復興支援ポストカードの作成」

今日はお忙しい中ありがとうございました。  
あの震災から2年、支えられてやっとここま  
でたどり着いたと感じています。それもこれも  
石巻パソコン愛好会のポストカード作成とい

う活動があって目標となって、それを力強く支  
援していただいている・・・それは大きな励み  
になっています。

### ■震災

3月11日の大震災の後にはそれぞれが生き  
ることに精一杯でした。家族の無事を信じ、再  
会を念じる日々でした。寒さの中、マスクをし  
てリュックを背負い、流されて車も消えた泥の  
街を、水汲みに、食料の調達に、と黙々とみん  
な歩いていました。街は深い悲しみに包まれて  
いました。

そんな中、宮城高齢協石巻地域センター長の  
三浦さんは、とにかく早く集まれるようにと、

いち早くボランティアさんや大工さんを入れ  
て全壊した家を修理してくれ、もう直ったの?  
と驚きながら8月29日やっと皆会えるこ  
とができました。生きていて良かったと喜び合  
いました。「次のパソコンの日、9月13日  
には被災地に咲く花たちのポストカードを作ろ  
う」と、三浦さんから提案がありました。いつ  
もいろいろと企画してくれたり、皆の背中を押  
したり引っ張ってくれています。(感謝)。

### ■家がなくなってもパソコン揃えるのは皆早かった～!

目標ができたことで、元気が出ました。瓦礫  
の中に咲く花たちに癒されたり、勇気をもら  
ったりしながら写真を撮り、10月7日にはポ  
ストカードを支援して頂けるようになって、パ  
ソコンを続けていたことが思いがけず形とな  
りました。

今も続いていることに感謝しています。日々

の暮らしにあきらめながらも慣れてきた今、ポ  
ストカードへの思いも変わってきていること  
に気づかされています。『あの震災を忘れて  
はいけない!』『地震が来たら津波が来るよ。  
より遠くへ、より高い場所へ、早く逃げてくだ  
さい!』という思い。そのメッセージを強く、  
心を込めてポストカードに託しています。

### ■風化しないように

愛好会のポストカードの活動は続けていき  
ます。先日は会員皆で一つになってカードを作  
り、袋に入れたりし、協同の作業も楽しく、仕  
上げました。そして、全国の高齢協連合会の皆

様から、5枚1組1,000セット(5,000  
枚)の沢山のご支援をいただきました。たいへ  
んありがとうございました。